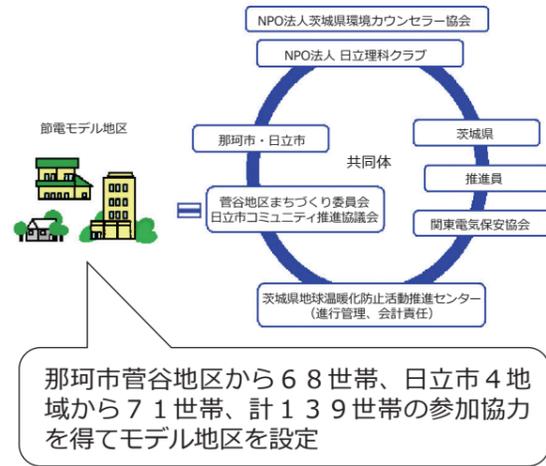


緊急！ 節電にご協力いただけるご家庭の皆様へ

今夏、日本中で節電が叫ばれ、多くの方が節電を心がけていることと思います。
那珂市・日立市のモデル地区では、7月から9月の3ヶ月間で7.1%の削減を達成しました。

まだ、配布した節電ツールLED 2個と結果の関係については、明らかになっていませんが、節電ツールを利用し、さらにサポーターによる家庭に合った細やかなアドバイスなどの結果、参加世帯の皆様の節電意識が高まったことは、間違いありません。

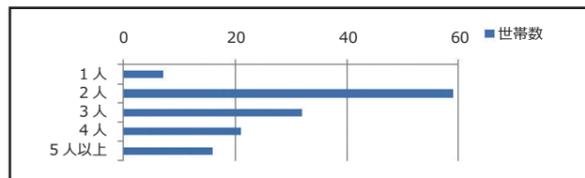
今後、茨城県・市町村では、このプロジェクトを他地域にも拡大していくことにしています。モデル家庭のようなツールの配布などは出来かねますが、このプロジェクトの主旨にご賛同いただき、今冬の節電に取り組んでいただける方を募集します。



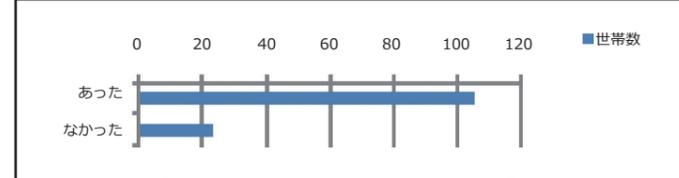
これから、節電に取り組むことを宣言していただき、電気使用量（前ページ）の結果を返信してください。返信していただいた方から抽選で100名の方に、また優れた取り組みをされた方10名様に、それぞれ500円、1,000円相当のクオカードを贈呈いたします。

節電プロジェクトアンケートの回収結果から、家族構成、実態に合った節電方法、節電ツールLED電球の利用状況等をご紹介します。

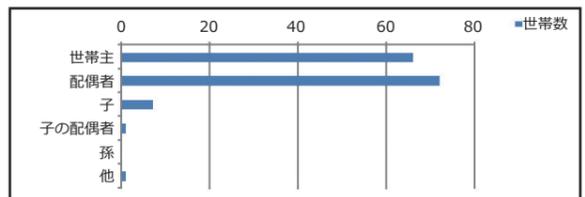
1 家族構成



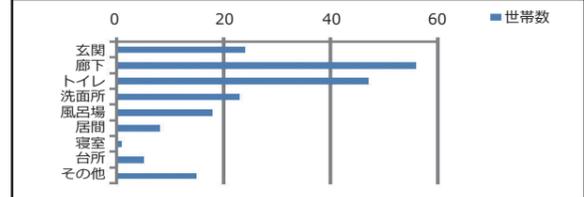
2 今回の取り組みするにあたり、家族で話し合いはありましたか？



3 今回の節電で一番積極的に行動したのはどなたですか？



4 今回配布されたLED電球はどのような場所で使用していましたか？（複数回答可）



5 今年プロジェクトをきっかけに、新たに始めた節電方法

①エアコンの設定温度を27～28℃にした	・冷房を最小減の使用にとどめる
②扇風機2台を購入し、エアコンと併用した	
③白熱電球をLED電球に替えた	・階段やトイレなどをLED電球にした
	・個々の電球のワット数を落とした
④電気ポットの使用をやめた	・保温ジャーの使用をやめた
	・炊飯ジャーの保温は、4H以内とした
⑤二人住まいなので、使わないところは電源を切り使用しない	・省エネ家電に替えた
⑥今までは「節電を心がける」だけでしたが、今年は具体的に「エアコンは温度計が28℃越えたらつけていい」や、「入浴中の洗面所の電気は必ず消す」など決め事にしました。	

緊急 節電チャレンジ 参加者募集

（冬季節電にチャレンジしてみましょう!）

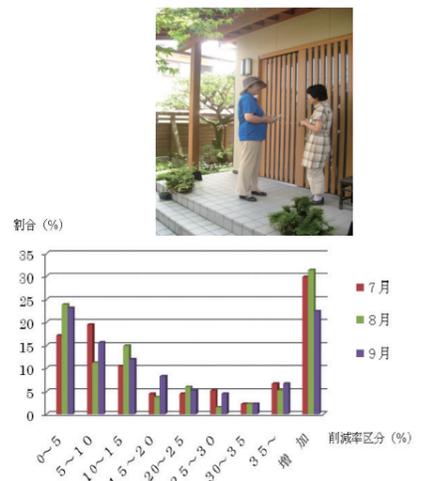
クールアースいばらき（茨城県地球温暖化防止活動推進センター）が、平成24年度環境省補助事業で実施したいばらき節電プロジェクト2012の概要・節電対策事例などをまとめましたのでご紹介します。

一つ一つは効果が大きいとはいえない取組でも、心がけて積み重ねることが大きな節電効果につながります。平成24年度のモデル地区としてご協力くださった那珂市菅谷地区及び日立市（日高地区、仲町地区、諏訪地区、塙山地区）の皆様は、自然を生かしたり、アイデアを出し、協力し合ったりして、スマートな節電生活を楽しんでいました。

今冬は、予備率3%以上を確保できる見通しですが、大規模な発電所のトラブル時に安定供給ができない懸念も考えられます。また、人類の大きな課題「地球温暖化」の驚異に対応するため、恒久的な節電対策に取り組みましょう。

<果算出方法と結果>

- 参加協力世帯数 139世帯
- 実施世帯数 134世帯
- 実施期間 平成24年7月1日～10月1日
- 実施方法 サポーターが2人1組で4班を編成し、全世帯を週に1回巡回して検針。1ヶ月の電気使用量を確認し、昨年同月の「電気使用量のお知らせ」との比較で削減量を算出した。
- 結果
 - ①全世帯の削減率 **平均7.1%、最大71.8%**
 - ②10%以上の削減率世帯割合 **35%**
 - ③削減率別世帯割合（右図）



<家庭の取組状況>

参加協力世帯の皆様は、従来から節電の取組を実施しておりますが、当プロジェクト（7月以降に実施）を契機に更なる節電の取組を実施したことにより電力の削減効果がありました。

節電チェックシートの回収結果から、全体の87%の家庭が、7月以降、照明や空調などを中心に新たな取組を取り入れていました。これは勉強会及びサポーターによるアドバイス等の効果と考えられます。7月以降新たに実施した家庭が多かった取組内容とその実調査世帯に対する割合を紹介します。

省エネ・節電等・行動した内容やご意見・ご感想をお聞かせください。

項目	取組内容	実調査世帯比 (%)
エアコン	室外機に直射日光を避ける日よけを作る	17
	温度設定を通常より1℃高くする	14
照明	電球型蛍光灯やLED電球に切替	18
	点灯時間を短くする	15
	照明器具や天井、窓などを掃除して明るくする	13
冷蔵庫	無駄な開閉はしない	14
	冷蔵庫の中を整理する	14
テレビ	見る時間をできるだけ少なくする	13
掃除機	フローリングの床を清掃するときはパワーを弱にする	20
待機電力	電化製品を使用しないときはプラグを抜くか電源タップを切る	13
生活スタイル	家族ができるだけ一緒に部屋で過ごし、家電品の複数使用を控える	13
	家事のスケジュールをたてて日中（9時～20時）を避けて電化製品を使う	13

クールアースいばらき（茨城県地球温暖化防止活動推進センター）
 住所：〒310-0836 水戸市元吉田町1736-20 担当者：坪井・佐藤
 TEL：029-248-7431 FAX：029-240-1270
 E-mail：ibaonse@kankyokanri.or.jp
 URL：http://www.kankyokanri.or.jp

あて先

1 今から3ヶ月チャレンジの意気込みをチェックしてください。

どれだけ削減できるかな？

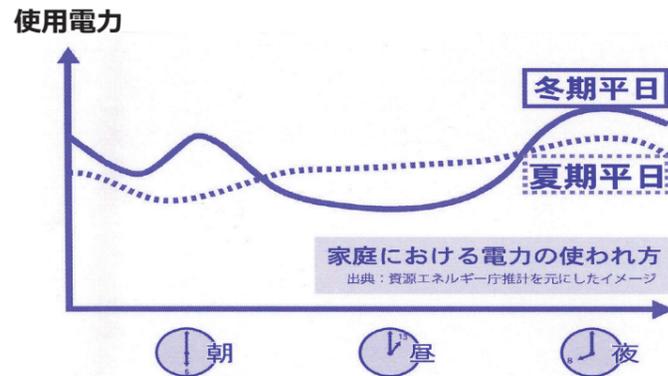
使用電力の10%削減を目指してチャレンジしましょう！

取り組んだ節電項目に
○印を書き込みましょう。

	項目	年間削減効果 (※)			1 持っていない・使っていない	2 以前から実行している	3 時々実行	4 これから実行する	5 実行しない・実行できない
		電気 (kwh)	CO ₂ (kg)	金額 (円)					
リビング・居間	エアコン	①設定温度20℃を目安に	53	19	1,170				
		②必要な時だけ利用	41	14	900				
		③フィルター掃除(月1回~2回)	32	11	700				
	こたつ	④温度は低めに(温度調節 強→中)	49	17	1,080				
	電気カーペット	⑤暖房面積を下げる(3畳→2畳)、暖房温度を下げる(強→中、弱)	276	97	6,070				
	照明	⑥LED電球に取り換える	99	35	2,185				
	テレビ	⑦見る時間をできるだけ少なくする(1日1時間減)	17	6	370				
		⑧画面は明るすぎないように、音はできるだけ小さく	27	10	600				
待機電力	⑨電化製品を使用しないときは主電源を切る	—	—	—					
キッチン	冷蔵庫	⑩設定温度は季節に合わせる(強→弱)	62	22	1,360				
		⑪詰め込み過ぎない(詰め込みを半分)	44	15	960				
	電気ポット	⑫電気ポットでの保温はやめる	107	38	2,360				
炊飯機	⑬炊飯ジャーでの保温はやめる(4時間以上の場合)	105	37	2,950					
サニタリー	洗濯機	⑭まとめて洗濯と天日干し	6	2	3,950				
	温水便座	⑮便座設定温度を低くする(中→弱)	26	9	580				
	風呂	⑯使わないときはフタを閉める	35	12	770				
		⑰入浴は間隔を開けずに入る(ガス; m ³)	38	87	5,270				
	⑱シャワーの時間を短くする(40℃のお湯を1分短縮)	6	130	3,170					

※印は、年間削減効果の数値は算出してあります。 参考：一般財団法人 省エネルギーセンター「家庭の省エネ大辞典」

1 冬のピークは、午前7時ごろと夕方から夜の8時ごろの二山型で、夜に最大ピークがあります。



- 2 電気ストーブや電気ヒーター類は、消費電力が大きいので、電力需要ピーク時の使用はできるだけ避けましょう。
- 3 部屋全体を暖めるには、電気ストーブや電気ヒーターに比べ効率の高いエアコンが向いています。
- 4 石油ストーブは、部分暖房にも部屋全体にも向いています。電気を使わない場所でも使えます。
- 5 石油ファンヒーターは、速暖性にすぐれ、部屋全体を暖める能力は高いです。
* 外気温6℃、設定温度(21℃→20℃)、1日9時間使用：年間ガス8.2 m³、1,130円
- 6 ガスファンヒーターは、速暖性にすぐれ、部屋全体を暖める能力は高いです。
* 外気温6℃、設定温度(21℃→20℃)、1日9時間使用：年間ガス10.2 m³、820円

チャレンジ終了！ 目標に到達したか確認してみよう。

2 電気の使用量をどれだけ削減できましたか？

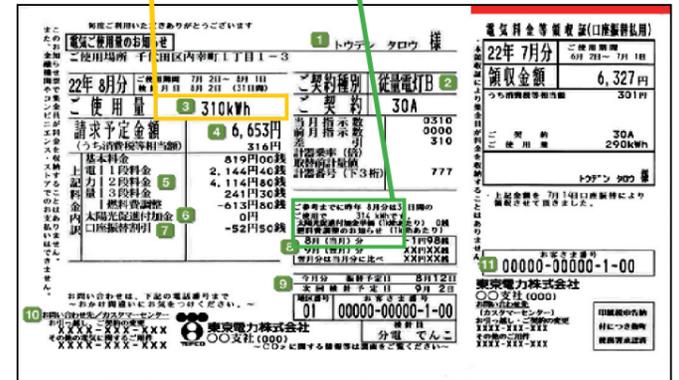
11月~1月の3ヶ月分の使用量を書き込んでみましょう。

東京電力の「電気使用量のお知らせ」には、前年度の使用量も記載されています。

下表の枠内の数値(電気使用量)を転記してください。

項目	11月(kwh)	12月(kwh)	1月(kwh)
①平成24年(黄色枠内)			
②平成23年(緑色枠内)			
③増減(①-②) ※記入は任意			
④増減率(①-②)÷② ※記入は任意			

↑ 枠内の電気使用量を記入してください。
東京電力「電気ご使用量のお知らせ」



3 省エネ・節電等・行動した内容やご意見・ご感想をお聞かせください。

(例：ライフスタイルを変えた、エアコン、電気ポットをやめた、子供や孫が来ると節電し辛かった・・・など)

.....

.....

.....

.....

4 参加申込書をご記入してください。

・住所 _____

・氏名 _____

・電話番号 _____ ・FAX _____ ・E-mail _____

・家族数 _____ 人 ・住居形態 A. 戸建て B. 集合住宅

お願い **1 2 3 4** へご記入のうえ、平成25年2月22日(金)まで 郵送(個人負担)・FAXにてご送付ください。送付先は裏面に記載してあります。ご協力ありがとうございます。